

ふれあい通信



ボランティアルーム利用の自粛に引き続き ご協力ください

此花ふれあいセンターでは、現在も感染予防に細心の注意を払いながら、2階でデイサービスを開所しています。ボランティア活動に関するご相談、ご質問はなるべくお電話、メール、FAX等で承っています。ご理解をお願いします。

天気の悪い時も
心は明るく！



令和2年度ボランティアまつり 中止のお知らせ

7月に開催予定のボランティアまつりは中止にします。楽しみにされていた方は申し訳ありません。初めての催しなのに、ボランティアが集まって準備や話し合いをすることが全くできません。他の行事が年の後半に集中することが予想され、延期も難しい状態です。楽しみは令和3年に持ち越します。

ふれあい通信 発送作業

緊急事態宣言が解除されたとしても、念のためしばらくはふれあい通信の発送作業は職員だけで行います。



【申込み/問合せ先】

此花区社会福祉協議会 区ボランティア・市民活動センター (担当：安田)

〒554-0002 大阪市此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター

電話：06-6462-1224 FAX：06-6462-1984

E-mail：kono-v@konohanaku.or.jp <http://www.konohana-kushakyo.or.jp/>

講座のお申し込みは上記連絡先まで

手作りマスク 寄贈のお願い

先月号のふれあい通信でマスクの手作りをお勧めしました。今回は施設や生活困窮者を支援している団体へのマスクの寄贈のお願いです。形は問いません。ミシン、手縫いどちらでも構いません。すでにたくさんの方々からマスクをいただき、送った方から喜ばれています。此花ふれあいセンター1階で受け取りをしていますので、マスクの寄贈をお願いいたします。



皆様から頂いたマスクの一部です。



点字の本

点訳ボランティアのグループが解散してからずいぶん経ちます。先日、視覚に障がいのある方から図書館にあった点字の児童文学の続きが読みたいとお電話をいただきました。当時、ボランティアがたくさん児童文学や絵本を点訳していましたが、その頃は誰が読んでいるのかも具体的にわかりませんでした。解散してしまったボランティアさんに、点訳本を楽しみにしてくれる方がいることを伝え、改めて感謝申し上げますとともに、障がいをお持ちの方へは引き続き支援をさせていただきます。

ご近所ってやっぱりいい♡ (コーディネーターより)

うちの父は現在、認知機能に大変衰えがあります。外出時にマスクをつける習慣がなかったので、日課の散歩にマスクをするのを嫌がります。ある日、私が仕事から帰ると父のズボンのポケットが膨らんでいます。中を見ると使い捨てのマスクが3枚入っていました。ご近所の方向人かが父を心配してマスクをくださったよう。父はそのことがとてもうれしいようでした。そのマスクのプレゼントはその後時々、続いています。4月のマスクの一番手に入りにくい時期に、マスクをくださった人のやさしさに感動しました。最近はみんなが(私も)イライラしたり、ギスギスすることが多いですが、こんな時こそみんなで助け合い、優しい気持ちでいたいものだと思います。

オンラインカフェ「おしゃべりーむ」

外出自粛が長引き、誰かに話を聞いてほしいという方を対象に、1対1でのおしゃべりをするオンラインカフェがボランティア・市民活動センターに登録のボランティアによって開催されます。5月末までは無料です。ご興味のある方は、同封のチラシをご覧ください。